

一般社団法人日本小児血液・がん学会
第79回理事会議事録

日時:令和6年5月17日(金) 15:00~17:00

開催:ZOOMによるオンライン開催

出席者:大賀 正一、菱木 知郎、真部 淳(第65回学術集会会長)、小川 千登世、
奥山 宏臣、塩飽 仁、多賀 崇、滝 智彦、家原 知子、大植 孝治、
加藤 元博、木下 義晶、山崎 文之、義岡 孝子、余谷 暢之(以上理事)
淵本 康史、堀 浩樹(以上監事)
足立 壮一(第66回学術集会会長)、田尻 達郎(第67回学術集会会長)

欠席者:高橋 義行、藤 浩、富澤 大輔

冒頭に、本日の理事出席者数は理事18名中15名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立定足数を満たしているため、本理事会は成立することを確認し、理事 大賀 正一は議長となり、議長席に着き審議に入った。

I. 前回議事録(案)の確認

議長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

II 審議事項

1. 入会申請者の件

庶務・財務委員会の菱木担当理事より、現在の会員数の報告とともに、入会申請者が示され、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

2. 自然退会者について

庶務・財務委員会の菱木担当理事より、2022年度より会費未納者について報告され、本年12月未までに会費納入がされない場合、自然退会として会員資格を喪失することが確認された。

3. 2023年度決算、2024年度予算案について

庶務・財務委員会の菱木担当理事より、2023年度決算について、公認会計士監査、並びに、本会監事による会計監査が行われたことが報告され、また、令和6年度(2024年度)の予算案についても資料に示され、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

4. 2023年度事業報告・2024年度事業計画について

庶務・財務委員会の菱木担当理事より、2023年度事業報告、2024年度事業計画について資料に示され、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

5. 2024年度定時社員総会次第について

庶務・財務委員会の菱木担当理事より、2024年度定時社員総会の次第案が資料に示され、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

6. 2024年度新規評議員申請について

評議員等資格審査委員会 多賀副担当理事より、本年度新規申請24名について、定款施行細則第1条に則り評議員の資格の審査を行った結果、申請領域の申請要件に満たないと判断された1名を除き、全ての資格条件を満たす23名の候補者を新評議員とし、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

7. 名誉会員の推戴について

大賀理事長より、2024年度の名誉会員推戴について定款及び定款施行細則に則り下記の4名に

ついて資料に示されたところ異議なく承認された。2024年度定時社員総会にてその承認を求めることとなる。

【名誉会員候補者】

天野 功二(あおぞら診療所しずおか) : 理事 2016年~2022年

副島 俊典(神戸低侵襲がん医療センター) : 理事 2015年~2019年

中澤 温子(埼玉県立小児医療センター) : 理事 2012年~2013年

堀 浩樹 (鈴鹿医療科学大学) : 理事 2014年~2017年/監事 2022年~2024年

8. コンシズマブ(遺伝子組換え)の「保険医が投与することができる注射薬」及び「在宅自己注射指導管理料」適用に関する要望書について

保険・診療委員会 小川担当理事より、本件についての保険・診療委員会での見解などが議場に示され、本件についての本会からの要望書提出については保留とすることが異議なく承認された。

9. セプーロチン静注の在宅自己注射・注入ポンプ加算の要望書について

保険・診療委員会 小川担当理事より、本件についての保険・診療委員会にて継続審議中である事が報告され、引き続き検討することとなった。

10. 「新生児から成人期までに発症する特発性血栓症の診療ガイド」の出版費用の学会負担金について

大賀理事長より、本診療ガイドの学会負担金について日本産婦人科・新生児血液学会と本会を含む3団体で分担することが議場に示され、本会は50万円を負担することが異議なく承認された。

11. 専門医制度委員会の日当について

庶務・財務委員会の菱木担当理事より、専門医制度委員会の業務に関わる日当の支払いについての規程が資料に示され、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

12. 看護委員会の名称、委員会規程の改訂について

看護委員会 塩飽担当理事より、看護委員会の委員会名および委員会規程について示され、委員会名は「ケア共創委員会」とすることが異議なく承認された。

委員会規程についてはオブザーバーの委嘱などについて再度検討を行ったものを規約委員会にて確認することが確認された。また、委員会名の変更に伴い、定款および定款施工細則などの改訂が必要な箇所について、規約委員会にて確認、改訂を行うこととなった。

13. 日本がん検診・診断学会 第1回教育講演の演者推薦依頼について

大賀理事長より、日本がん検診・診断学会より依頼のあった第1回教育講演の演者推薦について資料に示され、本会理事長諮問委員会のゲノム診療・細胞療法委員会にて検討し、推薦することが承認された。

14. 地方会ワーキンググループの設置について

大賀理事長より、日本小児血液・がん学会の地方会の立ち上げについて示され、次期キャビネットにてワーキンググループを設置し、立ち上げを目指して検討を進めることが異議なく承認された。

15. SIOP ASIA 協賛について

社会・広報委員会 塩飽副担当理事より、SIOP ASIA の協賛の本会展示について、社会・広報委員会が中心となって作成されたパネルが示され、微修正を加えることとなった。また同パネル以外に、疾患委員会(各小委員会)の業績掲載などについても提案された。

16. 公益財団法人がんの子どもを守る会の海外留学に伴う助成制度について

教育研修委員会 大植担当理事より、がんの子どもを守る会の「海外留学に伴う助成制度2024」

の募集に伴い、本年も「海外留学助成事業派遣医療者選考業務の委託に関する覚書」に則り進めることが示され、異議なく承認された。

Ⅲ. 報告事項

1. 庶務報告

庶務・財務委員会の菱木担当理事より、本会の正会員、評議員、賛助会員等の会員状況について報告された。

2. 学術集会報告

1) 第66回日本小児血液・がん学会学術集会報告

足立会長より、2024年12月13日(金)～15日(日)に国立京都国際会館にて開催する第66回学術集会で検討中の JCCG-JSPHO ジョイントシンポジウム、小児がん看護学会ジョイントシンポジウム、会長シンポジウム、専門医制度に関する特別企画(仮称)などの進捗について報告された。

2) 第67回日本小児血液・がん学会学術集会報告

田尻会長より、2025年11月19日(水)～21日(金)に開催される第67回学術集会の運営事務局が決定したことについて報告された。

3. 委員会報告

1) 学術集会プログラム委員会報告

学術集会プログラム委員会 家原担当理事より、第66回学術集会のプログラムとして、第4回女性・若手医師活躍支援シンポジウム、日韓シンポジウム、三団体合同公開シンポジウム、看護学会企画などの進捗について報告された。

2) 研究審査委員会報告

研究審査委員会報告 家原担当理事より、学会が承認したオプトアウト研究における「情報公開文書」の本学会ホームページへの掲載について報告された。

3) 保険・診療委員会報告

保険・診療委員会 小川担当理事より、「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」に提出中のテモゾロミドの併用療法について継続検討中である事、ブリナツモマブの携帯ポンプ投与に関する診療報酬が改定されたことについて報告された。

Ⅳ. 理事長報告

大賀理事長より、2024年度「日本医師会医学賞」ならびに「日本医師会医学研究奨励賞」について、日本医師会からの候補者の推薦依頼について報告された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印又は署名する。

令和6年5月17日

日本小児血液・がん学会 第79回理事会

理事長 大賀 正一

監事 淵本 康史